

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービス mikkeーミッケー		
○保護者評価実施期間	令和8年1月13日		～ 令和8年2月2日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数) 5
○従業者評価実施期間	令和8年2月 1日		～ 令和8年2月22日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数) 6
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年 2月 20日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	学童と活動・場所を共有する、インクルーシブ学童であること。集団性・社会性を身につけられること。	通所している学童と一緒に活動を行うこと。	活動内容を学童担当と共に検討し、計画性を持って実践していきたい。
2	学校の環境に近い「集団」の中で過ごすことで、個々の課題を発見しやすく、向き合い方を実践で学ぶことができる。	支援児童が個々の課題に直面した際、当該児童の特性や集団での状況を踏まえた介入や対応方法を慎重に検討すること。休息が必要とされる場面では、適切に集団からの分離を行う。	新施設の利用開始に伴い、ゾーン分けを行い活動を自由に選択できるような環境設定を実践していきたい。
3	自然豊かで広々とした立地環境の下、園庭や屋内で伸び伸びと身体を動かして遊び、心身ともに逞しく活動することができる。	時間を決めて外へ誘導したり、雨天時でも身体を動かせる活動を提案すること。学校の休み時間に(道具の有無などで)実践しづらい遊び(ソフトボールやバドミントンなど)を経験すること。	今後外部講師を招いた活動(各スポーツ・書道・音楽等)も積極的に取り入れ、得意や興味を伸ばせるようにしていきたい。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	学校開業日の利用時間が短い。	サービス提供時間が17時迄となっているため、6時間授業の際の利用が短くなってしまふ。	児童の利用頻度・状況や必要な支援内容を検討し、短い時間でより効果的なサービスが提供できるようにする。
2	自宅までの送迎がないこと。	送迎にあたる職員の配置が難しいこと。	保護者のニーズに応じて、随時検討していく。
3	事業所内での発達・知能検査の実施が難しい点。	検査を行うことができる専門職の配置ができていない。	新規開設の事業所であるため、職員募集等については、今後力を入れていきたい。